

公衆衛生看護技術開発研究会

ワザケン

(すきっと保健師同時開催)

the 29th **ご案内**

オンライン
YouTube
開催(無料)

参加申込方法

- ・案内メールにお示したフォームから、もしくは、右のQRコードからお申し込みください。
- ・お申し込みいただいた方にメールで当日のYouTube URLを2日前までにお知らせします。

申し込み期限：2024年5月13日（月） 13:00



2024年5月18日（土） 13:30～15:00

みんなの力を活かして協働する保健師

多様なカタチのゆるがないワザ！！

講師

井倉 一政 氏 (NPO法人三重ナースマネジメント協会 理事長)

田島 由佳 氏 (合同会社こども偏食少食ネットワーク協会 代表)

草野 恵美子 氏 (大阪医科薬科大学看護学部 教授)

コーディネーター

草野 恵美子 先生

(大阪医科薬科大学看護学部)



オンラインにて、年に4回開催

2024年度 次回以降の予定：9/21

社会の変化に応じて、人々の「生」を衛るために公衆衛生の専門職はその活動を推進し、歴史を刻んできました。とりわけ、公衆衛生看護を担う保健師は、ゆりかごから墓場まで、あらゆる状態・状況にある人々を対象に、より健康な方向をめざして、様々な活動を展開してきました。公衆衛生看護技術研究会（ワザケン）は、わたしたち保健師の公衆衛生看護技術を可視化し、確認・習得・普及するための教育研究活動を継続しています。保健師の自信と誇りをより高められるよう、みんなとともに歩めればと思います。ぜひご参加くださいますよう、お願いします。2024年度世話人：岡本玲子・蔭山正子・小出恵子・田中美帆（大阪大学）、岩本里織（神戸市看護大学）、塩見美抄（京都大学）、草野恵美子（大阪医科薬科大学）、合田加代子・聲高英代（大阪歯科大学）、大阪大学大学院 公衆衛生看護学教室

回	月日・テーマ	講師	所属	保健師やっぱりワザってる！
28	2024.2.17 対象がみえると活動が変わる～ 重傷者対応中心から予防重視へ 難病保健活動のシフトチェンジ～	青山純枝	兵庫県豊岡健康福祉事務所 保健師	事例アセスメントと量的データを統合し、パーキンソン病患者の潜在的課題を見える化。ネットワークを創り、遊び心もプラスした活動は現在も発展中。
27	2023.12.3 ウィズコロナ大変化した介護予防展開のワザ	西本 美和	滋賀県大津市健康保険部 長寿政策課課長 全国保健師長会副会長	ウィズコロナ時代、変化を察知して調査した高齢者の暮らしの実態をエビデンスに、地域の潜在的な資源を活用して産官学連携の新たな介護予防を展開！
26	2023.9.23 私の保健師人生～ 保健師の職量を拓く～	前川 寿子	元大阪市保健師	保健所・福祉課・児相・保健課等々、統括保健師としても、その職量を拓き続けた保健師人生。その語りは深く温かく、我ら後輩保健師を包み込んだ！
25	2023.5.20 行政保健師から訪問看護ステーションでの保健師活動	大場 エミ	ゆりかご訪問看護ステーション管理者	個別支援で経験した数々の「心が震える瞬間」が原動力。無意識の領域で対象者と交流するワザ、保健師の感情を認めて組織変革につなげるワザ。 YouTubeに公開しました！ぜひご覧ください！ https://www.youtube.com/watch?v=OO8626bn51M&t=14s
24	2022.2.18 オンラインにより職場を越えてつながり、 保健活動に生かす技術	黒濱 綾子	鳴門市役所 健康福祉部健康増進課	オンラインだからこそ職位や職種を越え、タイムリーに学び合える。多職種ネットワークの知識・情報を活用し、先進優良事例の横展開を推進！
		島川 智香	津津市役所 健康福祉部健康増進課	
		永岡 加寿子	富田林市役所 健康推進部高齢介護課	
23	2022.11.19 コロナ禍での“攻め”のフレイル予防ワザ	三浦 茜	高槻市長寿介護課 主査	自粛・自粛..の中、ピンチをチャンスに変え新たな発想で次々とフレイル予防を展開。豊かな関係性作りと確かな根拠で“割り続ける”保健師ワザ！
22	2022.09.3 コロナ禍における人材育成～ コロナ禍だからこそ大事にしている 新人保健師育成技術～	東口 三容子	堺市健康福祉局健康部 部理事	いかなる状況下でも地域に責任をもつ保健師を育てるために、組織体制を整え、保健師自らの「手」と「ことば」で、未来を担う新任保健師に魂と技を伝承する！
		西本 夕紀	堺区役所保健福祉総合センター堺 保健センター 次長	
21	2022.05.14 最新知見をアップデートし続ける 新時代の保健師	高橋 勇太	横浜市担当係長 横浜市行動デザインチーム (VBI) 代表 NPO法人PolicyGarage理事	人脈を大事に、ワークライフバランスのとれたパラレルキャリアを実現。最新知見をアップデートし続ける鍵は、情報の入手と社会への発信の双方方向性！
20	2022.2.19 公衆衛生看護学会学術集会で得た 学びを深めよう！～ナッジ理論・ ACES(遊学的小児期体験)・ ミネソタモデル～	岡本玲子、薩山正子、小出恵子、院生（大阪大学） 他 研究会メンバー一同		すきっと保健師と合同開催！ 1月に開催された日本公衆衛生看護学会(国際保健師ネットワーク（GNPHN）合同学術集会で学びを共有する場となりました！
19	2021.11.27 離島でのコロナ対応の実践～ そのとき管理者は？そして 新人は？～	大場 裕子	隠岐支庁隠岐保健所 地域健康増進課 課長	コロナ禍で多忙な中でも確実な支援、誰一人取り残されない支援につなげるために島ならではの特殊や強みを活かし、常に住民に寄り添う姿勢を忘れない保健師のワザ★
		規家 美咲	同上 保健師	
18	2021.9.4 コロナ禍の母子保健活動の実践	多田 由美子 萩原 雅子	玉野市健康増進課課長補佐 同上 健康推進係係長	コロナによって翻弄されつつも、スピード感を持って対応！母子に切れ目なく丁寧に関わり続ける変わらない保健師マインドとワザ🌸
17	2021.5.29 コロナ禍の保健師の奮闘！～ みて・つないで・動かした実践を 語る～	河西 あかね	東京都福祉保健局保健政策部・東京都多摩府中 保健所地域保健推進担当課長	誰もが初体験のコロナ禍で、保健師の本分を医師をはじめ住民や多職種の方々へ理解してもらい実のある協働を展開！センスあふれる見える化と対話が旺盛！
16	2021.2.20 多機関・多組織との連携調整の 技術～コロナ禍の経験も踏まえて～	山崎 初美	神戸市健康局担当部長 ・統括保健師	統括保健師として保健師間・多職種間で円滑な人間関係を構築しつつ、門的判断と経験知を活かした柔軟な連携技術で新型コロナウイルス感染症に立ち向かう
15	2020.11.21 地域の強みを高める保健師の スゴワザ発見伝！	岡本玲子(大阪大学) 他 研究会メンバー一同		ワザケンで聴いた多くの語りから「地域の強みを高める公衆衛生看護技術」をまとも書籍にしました！保健師のスゴワザを共有し、自信と誇りにしましょう！ YouTubeに公開しました！ぜひご覧ください！ https://www.youtube.com/channel/UCaI7gDpFCFmeBI5-HIQQeAuQ
14	2020.9.27 阪神淡路大震災時の活動に学ぶ 保健師の健康危機管理の原点	中野 則子	前兵庫県看護協会会長 元兵庫県保健師	未曾有の大災害に「住民の生命と生活を護る」信念のもと、人々の声を聴き、実態を可視化し、中長期的施策に活かし、迅速かつブレない統括保健師のワザ
13	2020.2.15 本庁・企画部門で発揮される 施策化のワザ～一人ひとりを大事 にすることの結実として～	山野井 尚美	岡山県保健福祉部健康推進課 課長 全国保健師長会会長	新人時代から積み重ねてきた人とのつながりと個別支援が活かされて、本庁や企画部門での様々な事業や体制づくりを実現。基本は個別支援にある！
		國富 優香	岡山県保健福祉部健康推進課 総括参事	本庁や企画部門で、現場感覚を持って住民の声を伝える役割を發揮、住民の顔や声があべがら目指す姿を描いていく。他の職種の熱意に火をつける着火役！

第30回 2024年9月21日(土) 13:30-15:00 (オンライン開催) 「地域住民主体を支えるコミュニティづくりー公衆衛生看護の実践・研究・伝承ー (講師：大阪歯科大学看護学部 合田加代子氏)」 乞うご期待！

回	月日・テーマ	講師	所属	保健師やっぱりワザってる！
12	2019.11.16 時代の変化に応じるスクラップ&ビルドの活動	近藤 康子	高槻市健康福祉部保健所 保健予防課 副主幹	生活習慣病を重症化させない！家庭訪問の実態を大事に展開しようとしてチームで共有。優先度の高い健康課題に絞り、予算を抑えて効率化した事業に転換
		和家佐 日登美	前奈良県医療政策局主幹	誰がわかる関係づくりから多職種連携へ、自宅で療養したいという住民のニーズを感知し、既存事業の統合から地域在宅医療・包括ケア連携会議を構築！
11	2019.8.25 日本で子どもを産み育てる 外国人家族を支えるワザ	安岡 香織	堺市南保健センター主幹	増えて行く外国人への対応に、住民はみな同じサービスの質を！の精神で、若手の力も活かして予算ゲットし言語障壁なくす媒体・体制整えた。文化や価値観みな違ってみんなない、外国人もコミュニティの一員に！をめざして、保健師一丸となって、集いの場を構築、これからも資源駆使して支えてく！
		市川 智子	堺市南保健センター係長	
10	2019.5.25 子育て世代包括支援センター における保健師の専門性と技	村上 麻貴	和泉市生きがい健康部 健康づくり推進室 総括主任	新しい枠組みの中で、元来、包括・継続支援を行う地区担を母子保健コーディネーターに。切れ目ない支援強化に向けて周産期ネットワーク部会を構築！
		鍛冶 みか	同上 総括主査	
		西高 知子	名張市福祉子ども部健康支援推進 担当理事・兼 子育て世代包括支援 センター長	全て完結するから切れ目がない..地域包括支援センターと共存する名張版ネットワークを確立。その根底には人材育成とソーシャル・キャピタル醸成の視点が！
9	2019.2.9 当事者性を活かす公衆衛生 看護技術-精神障がい当事者 のピア活動～	上坂 智洋子	洲本保健所健康管理課 担当課長 補佐	精神障がい当事者と運命共同体となって地域を変えた。当事者の発想に刺激を受け、既存の枠を飛び越えた活動を展開。有名な当事者活動の裏にこの人あり！
		大西 万理子	一般社団法人くらしき代表理事 (前岡山県保健師)	予算獲得や施策反映が得意。保健師として最後に辿りついたのは、人間としての在り方が問われる精神障がい当事者活動。黒子に徹し当事者が輝く場をつくる。
8	2018.11.17 保健師活動 (知識・ 技術・魂) の伝承技	石川 節子	熊取町健康福祉部 健康いきいき高齢課 熊取ふれあいセンター	町民の幸せを願い、みんなで創り出してきた数々の住民主体の地域活動。地域愛に根ざした協働力は直に学んできた先輩保健師によって引き継がれていく。
		柳瀬 厚子	公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会 (前兵庫県理事)	地域の実態を掘り起こし、数々の公共政策を創出！信念と覚悟をもって取り組む姿勢と人材育成システムの整備によって成長した保健師は数知れない。
7	2018.8.18 行政の支援が行き届きにくい 方々への支援	原 政次	東京保健医療大学 和歌山看護学部 教授	生活保護課の保健師活動の先駆けとして、他職種を尊重しながら、組織的を改革し、生活保護世帯の人々の生活と健康を護る仕組みを構築。
		亀岡 照子	前大阪市保健師	あいらん地域のすべての人々の支援に奮闘。関係機関との強いネットワークを基盤に、常に当事者目線で信頼関係をつくり、自律を支援。
6	2018.5.19 地域に潜む課題把握と活動 創出の技術	有馬 和代	大阪市東淀川区役所 地域包括ケア推進担当 保健主幹	すべての結核患者に尊敬ある治療、療養環境を！ホームレスの人々がおかれている状況に端を発し、人として生かすことを丸ごと支援するDOTSを創始。
		吉田 由佳	兵庫県養父市健康福祉部健康課 保健師	高齢者が笑って暮らせる地域に！現行の施策への疑問から、高齢者実態調査を経て、新たな介護予防事業を創出。その熱意と明るさに皆が惚れる。
5	2018.2.17 時代の変化に応じるスクラップ &ビルド	岩田道 望	岡山県津山市子ども保健部子ども 子育て相談室 主任保健師	ハイリスク母子対象のクローズド事業をスクラップ。何が大事か、保健師間で意見交換を重ね、地域ですべての親子が育ち合ふ、交流ベースの事業に転換！
		佐原 直美	静岡県磐田市健康増進課 課長	保健活動の根幹である地域づくりの推進へ、確固たる意志で保健師組織を業務分担から地区分担へ、事務職と協同した全庁的な体制変換のスコワザ
4	2017.11.18 地域に入り人々を動かす 公衆衛生看護技術	梶山 直美	大阪府看護協会 労働環境支援部 部長 前堺市参事	経験を重ねながら行政保健師の使命を感知し、確固たる姿勢で住民の尊厳を守る。みる、つなぐ、うごかすのスコワザ。全庁的なマネジメント術も圧巻！
		小路 浩子	神戸女子大学 看護学部講師 前忠岡町保健師	障害があっても、場が人をつなぎ元気になる！どんな人も決して見捨てず、保健師が社会との接点として存在する！それは保健師だから成せるワザ
3	2017.8.19 行政の隙間を埋める起業 保健師の公衆衛生看護技術	北原 慶作	合同会社 WNライフ・ながの 代表	行政保健師の支援から埋もれた人々を、常に対象者目線で、枠に捉われない支援。開業保健師としての活動は、保健師の新たな動き方の可能性が！
		二宮 佐和子	非常勤特定法人 コミュニティ・ケア・ネットいずみ 副代表理事	行政保健師として培った知と技術と魂を地域全体のケア水準の向上に活かすべく一念発起して起業。自らのワザを惜みなく全国発信・伝承しています！
2	2017.5.20 地域の人々の健康づくりを 推進する公衆衛生看護技術	福永 淑江	大阪府港区役所 保健福祉部 係長	ピン！ときて高知市から島本町、島本町から大阪市へ輸入した「いきいき百歳体障」。絶対大事の一途で、ふれずに推進、下支え！今も成果を上げてます。
		新家 静	高槻市保健師 前奈良市健康増進課	感受性と使命感を育ててもらった新任期、大学院で目からウロコの理論活用、CHSのスキルで皆と協働し段階的に難病患者の支援体制を整えました！
1	2017.2.18 地域の強みを高める公衆 衛生看護技術	川口 真由美	高石市健康福祉部 地域包括ケア推進課 課長代理	住民主体のコミュニティカフェの波及を目指し皆のやる気スイッチを次々にonにするスコワザ。人材活用前にもツッコン！
		山口 志子	岸和田保健所 地域保健課 班長	在宅医療移行の必要な子どもと家族を支えるチーム医療連携の基盤を整えるスコワザ。連携シートは地域にも普及！